

かもめだより

2021.10

秋号

発行日 2021年10月1日
発行者 社会福祉法人百鷗
理事長 吉田 仁
三浦郡葉山町上山口1669
TEL 046-878-8900
<http://www.hakuou.or.jp>



秋

社会福祉法人百鷗の目標

- ご利用者が日々快適に過ごして頂けるよう、質の高いサービス提供に努めます
- 地元自治会やボランティアとの交流を深め、地域に愛され親しまれる施設を目指します
- お世話をする職員が、常に生きがいを持って働けるような明るく楽しい職場づくりを心掛けます
- 経営の透明性を確保し、将来に亘って安定した施設運営が出来るよう、細心の注意を払います

もくじ

○秋もよう	・1 ○地域包括支援センター	・6
○介護老人福祉施設	・2 ○ある日の介護	・6
葉山清寿苑	介護職員の手記	
逗子清寿苑		
○デイサービス	・3 ○水源地ファーム通信	・7
葉山清寿苑	○姉妹施設風の子保育園	
逗子清寿苑	情報	・7
○グループホーム	・4 ○かもめグルメ	・8
びやくしんの苑	○お知らせ	・8
葉山の里		
○敬老会 葉山・逗子	・5	



編集後記

かもめグルメ

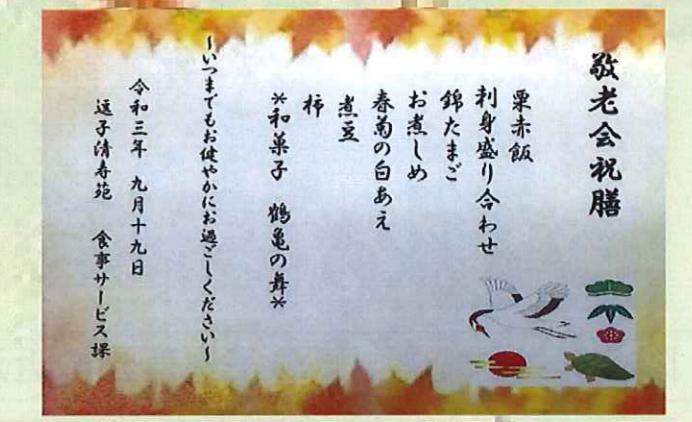
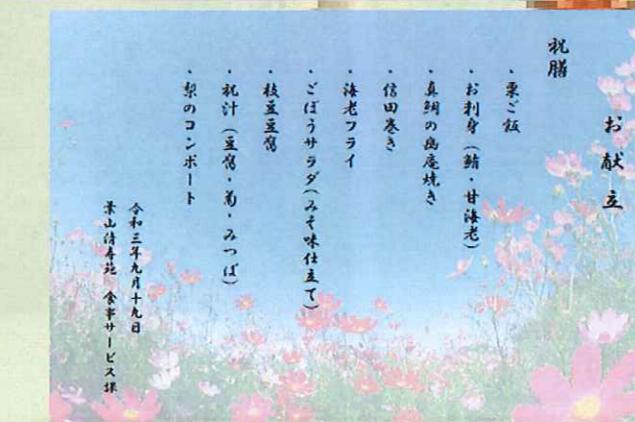
地元食材の使用を心がけています



葉山キッチン

敬老会祝い膳

逗子キッチン



百鷗 からのお知らせ

*2022年度新卒採用(介護職) *スタッフ募集(正規・パート)

当法人は未経験・ブランクのある方を応援します!

- ★空いている日に週1日からの出勤でOK
- ★慣れたら日数を増やしていくのもOK
- ★ブランクのある方・未経験の方もOK
- ★介護福祉士資格取得支援 (介護職員実務者研修等資格取得を支援)
- <募集職種>
- 特養・介護・看護等スタッフ(詳細はホームページ参照)
- ☆常勤看護スタッフ(逗子)
- ☆《パート》・介護(葉山・逗子)・調理(葉山)



編集後記



いつもお世話になります。毎年、この季節になると、外で過ごす時間が増えて、また、お正月も近づいてきます。この時期は、多くの人々が外出、クリスマス会、ランティアの方々の色んな催し、みかん狩りなどの楽しい行事が開催されます。ご家族との面会、ボランティアの方々の迎えごとに、喜んで来ますように。いつも暮らしが一歩も早く戻つて来ますように。

本誌または施設への
要望・相談は

<http://www.hakuou.or.jp>
e-mail honbu@hakuou.or.jp

■葉山清寿苑
■逗子清寿苑
■びやくしんの苑
■葉山の里

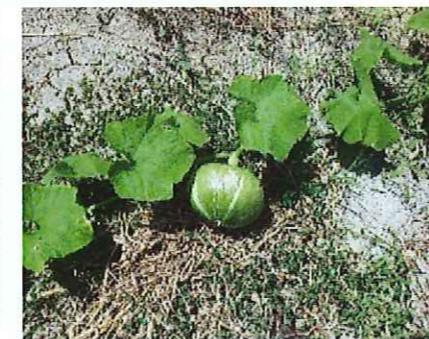
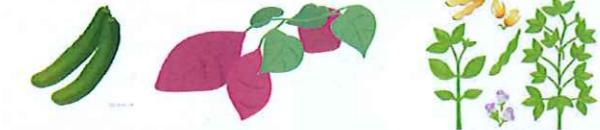
TEL 046-878-8900
TEL 046-873-8902
TEL 046-875-8925
TEL 046-875-8936

葉山町上山口1669
逗子市久木8-1290-1
葉山町長柄62-4
葉山町長柄253-1

オリンピック・パリ
ンピックも無事?終
わり、喧騒の夏が過
ぎ、日ごと秋めいて
きました。
清寿苑・グループホ
ームご利用者も皆様
何となくゆつたりと
したお顔です。

水源地ファーム通信

初夏に植えたオクラ、枝豆、きゅうり、さつまいもなど。今年は元気に育ち、オクラやきゅうりは皆で舌鼓を打ちました。これから、秋の枝豆、さつまいもが収穫期を迎えます。さて、保育園の子供達と堀りたてのさつまいもで焼き芋大会ができるでしょうか？乞うご期待！

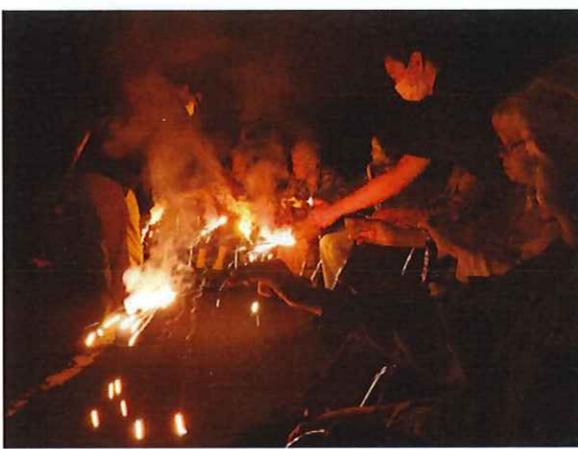


隣接の姉妹施設、風の子保育園の近況です。

コロナ禍が続く中でも子供達は元気一杯。皆の大きな声は風に乗って葉山清寿苑まで届き、明るい笑い声に私達も元気を分けてもらいます。



今年も夏恒例の苑内花火を行いました。手に持てる方には手持ち花火を楽しんでいただき、3階の方達にはベランダ前の廊下からガラス越しでしたが見学していただきました。コロナ禍の中ご入所者の方々に少しでも楽しんでいただけるよう色々な催しを行ってまいります。花火大会の次は大きな行事、敬老会が行われます。



逗子清寿苑

介護老人福祉施設・ショートステイ

葉山清寿苑

今年は特別暑い夏でした。そんな中でもデイサービスご利用の方々はお元気でした。恒例の「夏祭り」では、盆踊り、射的、ヨーヨー釣りにアイスキャンディー、たこ焼きとお楽しみがいっぱいでした。「久しぶりに踊って楽しかった」「勇気を出して踊りました」。太鼓の音も賑やかに、慣れた手つきでお手本の踊りを方を見せてくださる方もいらっしゃいました。射的は「昔、海水浴場でやったのを思い出しました」と懐かしく話してくださいました。良い夏の思い出ができました。



逗子清寿苑



9月13日から18日の一週間、恒例の敬老会を開催させていただきました。ご利用者皆様への敬意と感謝を表し、昼食にはお重の祝い膳をお召し上がり頂き、午後のレクリエーションでは、職員によるマジックショー・ロックソーラン・ギター演奏・フラダンスなどが披露されました。途中、ご利用者有志のご参加も頂き、また随所にお声がけを頂戴するなど、楽しいひと時をお過ごしいただきました。コロナ禍であり、引き続き皆様にご協力いただきながら感染対策を徹底しつつ、これからもお楽しみいただける行事を計画してまいります。



デイサービス

葉山清寿苑

地域包括支援センター葉山清寿苑だより

皆様いかがお過ごしでしょうか。緊急事態宣言の延長で自粛生活が長期化しており、足腰の弱りを感じたり、食欲が落ちたり、気分が滅入ったりしている方も多いのではないかと思います。その様な状態が進行すると、『フレイル(おとろえ予備軍)』と呼ばれる状態に陥るリスクがあります。けれども、生活習慣を見直すことでフレイルを予防することも可能です。健康な生活を続けるためには、体力(動く)、栄養(食べる)、社会参加(つながる)ことが必要とされています。生活の中でできる限り身体を動かし、栄養バランスを意識してきちんと食事をとり、電話でも良いので少しでも多く友人や知人の方とお話をできる機会を持ってください。そして、何かお困りのこと、相談したいことがありましたら遠慮なく、包括センターまでご連絡ください。皆様方が明るい気持ちで健康に過ごせるよう一緒に考えて活きたいと思います。

TEL. 046-878-8905



葉山清寿苑で始めて介護の仕事を始め、戸惑いや不安を抱える中、先輩方が優しくご指導して下さいました。自分自身も常にアンテナを張り、先輩方の背中をみて多くのことを学ばせていただきました。その後、逗子清寿苑に配属となり、また新たに多くのご利用者に出会いました。こちらでもたくさんの笑顔と「ありがとう」と言うお言葉を頂き、自分自身が元気をもらっています。お一人お一人と信頼関係を築き、ご利用者の「笑顔・安心・安全」を一番に考え、日々の生活で困ったことや、ふとちょっとした話を聴いてほしい時などに遠慮なく話しかけていただける存在でありたいと思っております。これからも、チームワークを大切に頑張ります。

逗子清寿苑施設介護事業部 相原 あゆみ

『ユニフォームへの思い』

清寿苑の制服のポロシャツには紺と臘脂の2色があります。10年前に逗子清寿苑に入職したときは青いTシャツがユニフォームで、途中から紺のポロシャツに変わりました。一度退職したのですが、4年前にまた葉山清寿苑にお世話になった時には臘脂色のポロシャツも導入されていました。周りの職員には紺色を好まれる方が多いようですが私は臘脂派。出勤し、臘脂色のユニフォームに着替えると自然に仕事モードに切り替わります。

葉山清寿苑施設介護事業部 千野 喬之



ある日の介護

介護職員の手記





逗子・葉山両清寿苑で毎年恒例の敬老会を開催いたしました。残念ながら、葉山では今年も新型コロナウィルスの影響で、「ご家族、ボランティアの皆様と一緒に祝い」というわけには参りませんでした。それでも数組のご家族が見学され、両苑キッチン心づくしの祝い膳や職員創意工夫によるアトラクションなど、ご利用者と職員が一体となって楽しいひと時を過ごすことができました。逗子では賀寿祝賀会を開催。最高齢のご入所者からご挨拶をいただき、久しぶりのご家族とのご対面に皆様笑顔が耐えませんでした。ワクチン接種の進展により、少しづつですがコロナ禍も終焉に向かっているようです。一日も早く、いつもの暮らしが戻るよう、職員一同心より願っております。

9月20日敬老の日、びやくしんの里でも敬老会を行いました。昼食はちょっと豪華に松花堂弁当をご用意、普段より量が多いお弁当ですが、皆様「おいしい。」とほとんど残さずめしあがりました。午後からはアトラクションとして、ピアノが得意な職員による演奏会を開催いたしました。この2年間はご家族とご一緒に祝いすることができず、少し寂しい敬老会となっていました。来年こそ、コロナ禍が終息し、盛大にお祝いできる事を願っております。



猛暑の夏が終わり、少しづつ秋が近づいてきました。今年の夏は暑い日が多く、体調を考慮して散歩も自粛していましたが、季節感を味わっていただきたく、玄関先にはミニトマト、フロアの窓付近にはゴーヤを植え、ご利用者と毎日観察していました。

恒例の敬老会では美味しいお料理をいっぱい召し上がり、余興にはご利用者に詩吟を披露していただき、皆様大変喜んでいらっしゃいました。一日も早くコロナ禍が終息し、また、ご家族とご一緒に祝いできることを祈っています。

